

2021年総合生活改善 第3回中央戦術委員会

＜確認事項＞

2021年3月13日
自動車総連

☆2月末までを目途とした自動車総連全体の要求提出について、3月12日時点で集計対象全1,054単組の91.2%にあたる961単組で要求提出を完了している。

☆「月例賃金」は、大変厳しい交渉状況にもかかわらず、目指すべき賃金の絶対水準、あるいは自分たちの職場状況を踏まえた賃金課題を基に要求・交渉を実施しており、「目指すべき賃金水準に向け歩みを進める」「底上げ・底支え、格差是正を何としても進める」という各単組の強い意思が表れているものと受け止める。

☆「働き方の改善」は、通年の「労働諸条件改善の取り組み」も含め、ムリ・ムダの削減、生産性の向上といった「産業の変革期に負けない働き方」や、ITツールの活用、職場環境の改善といった「コロナ禍を踏まえた新たな時代の働き方」など、職場の課題に応じた取り組みを多くの単組で推進している。

☆主要単組の交渉状況は、組合の要求趣旨や会社を取り巻く環境、現在の職場における様々な課題、産業の大変革期およびコロナ禍において組合員が果たしてきた労働の質の向上については、労使の理解が深まっている。とりわけ、各単組における賃金課題・職場課題を解決していくため、また大変革期にある自動車産業の厳しい環境を乗り越えていくための「人への投資」の必要性そのものについては、労使の認識が合っているものと受け止める。

☆しかしながら、組合の賃金要求に対し経営側は、産業の大変革期や新型コロナウイルスの影響による企業の状況、賃上げによる中長期の競争力への影響、また、最適な「人への投資」のあり方をギリギリまで見極めるべく、水準感を含め、いまだ明確な方向性を示しておらず、厳しい姿勢を崩していない。

☆年間一時金要求についても、新型コロナウイルスの影響等による通期での業績悪化に加え、半導体不足の影響も含め先行きが見通せないことなどを背景に、極めて厳しい姿勢を示し続けている。

☆こうした状況を打ち破り、全ての単組の「最大限の回答」の引き出しに繋げるべく、次頁に示す「回答引き出しに向けた基本態度」を確認事項とし、自動車総連一体となって最終盤の交渉を追い上げていく。

■ 回答引き出しに向けた基本態度

☆自動車総連は、最大限の回答を引き出すべく、自動車総連一体となって最後の最後まで粘り強く交渉を追い上げていくことをここに確認する。

<月例賃金（個別賃金要求・平均賃金要求）>

- 全ての単組は、賃金カーブ維持分の確保にこだわり、自らの要求に基づく「賃上げを軸とした人への投資」の必要性について労使の認識を合わせた上で、その要求に対し十分納得しうる最大限の回答を引き出すべく、交渉を追い上げる。
- また、中長期での賃金引き上げの必要性について労使の認識共有を図り、専門委員会の設置等を通じて次年度以降の取り組みに確実に繋げる。
- 自動車総連本部及び各労連は、各単組の「賃上げを軸とした人への投資」を求める強い意思を形にすべく、具体的な戦術・サポートの展開、回答引き出し状況の速やかな収集・分析・共有等を行う。

<働き方の改善>

- 組合員の働きがいの向上や企業の競争力強化、自動車産業の永続的発展に向けて、「産業の変革期に負けない働き方」「コロナ禍を踏まえた新たな時代の働き方」に繋がる回答を引き出すとともに、今後の継続的な取り組みに確実に繋げる。

<年間一時金>

- 産業の変革期およびコロナ禍における組合員の努力・頑張りに報い、今後の取り組みに向けた更なる意欲・活力に繋げていくためにも、満額獲得に向け、最後まで押し込む。
- 組合員の生活の安心・安定感の観点から、年間協定にとことんこだわる。
また、業績を意識した付帯事項付き回答は望ましくないとのスタンスのもと取り組む。

<企業内最低賃金>

- 企業内最低賃金が自社の魅力向上・人材確保のみならず、自動車産業や社会全体の底上げ・底支えに繋がることを強く意識し、協定の新規締結・水準の引き上げ・対象者の拡大に向けた最大限の回答を引き出す。
- とりわけ協定未締結単組については、協定の新規締結を確実に実現させる。

<非正規雇用で働く仲間に関する取り組み>

- 同一価値労働同一賃金を強く意識し、労働諸条件改善の取り組みが一步でも二歩でも前に進む回答を引き出す。
- 賃金改善については具体的な有額での回答引き出しを図り、同じ職場で働く仲間の意欲・活力の向上に繋げていく。

<早期決着に向けた取り組み> ※2月8日 第1回中央戦術委員会<確認事項>再掲

- 自動車総連全体のヤマ場を3月17日（水）から3月26日（金）までとし、この間で、各単組・労連は、集中的な回答引き出しに最大限努力する。
- 主要単組における集中回答日は3月17日（水）とし、午前中に要求項目の同時回答を引き出す。
- 全ての単組は3月末解決を目指し、遅くとも4月末までの解決に強力に取り組む。